

横浜水道のデータ

1 安全で良質な水の供給

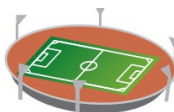
横浜市の給水戸数

給水戸数 1,986,110戸横浜市水道局キャラクター
はまビョン総人口 3,753,758人
世帯数 1,803,669世帯

水源

保有している水源 5系統道志川系統（道志川の河川水）
相模湖系統（相模湖の水）
馬入川系統（津久井湖の水）
企業団酒匂川系統（丹沢湖の水）
企業団相模川系統（宮ヶ瀬湖の水）

道志水源林

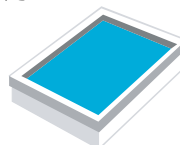
面積 2,873ha（都筑区とほぼ同じ）=  × 約420個
日産スタジアム（6.8ha）

浄水場

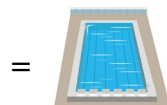
1 日につくる水道水の量 1,099,842m³
（企業団受水量556,120m³含む）=  × 約21億本
500mmペットボトル

※令和7年度一日平均給水量

配水池

保有している配水池 22か所※
※このほか企業団調整池3か所
貯めることができる水道水の量 957,500m³

配水池



小学校のプール※

※ 25m × 13m × 1.2m = 約390m³

水質検査

横浜市内の水質検査地点 62か所浄水場 3か所
水道計測設備 43か所
朝比奈分水池 1か所
蛇口（給水栓） 15か所

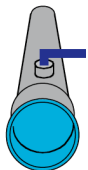
※水道計測設備では、24時間連続水質監視

横浜水道のデータ

2 強靱な水道

送配水管

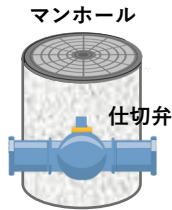
総延長 約 9,300km



地球約4分の1周分
(横浜からロサンゼルス
の距離と同じ)

附属設備

管路の附属設備 15万8,000基
(マンホール鉄蓋と同数)



仕切弁 8万6,000基
消火栓 6万5,000基
空気弁 7,000基

災害時給水所

災害時給水所の拠点数 498拠点

※災害時給水所は各家庭から概ね500m圏内に設置



災害用地下給水タンク 134基
配水池 (汐見台配水槽含む) 23か所
緊急給水栓 358か所
耐震給水栓 63か所

※ 災害用地下給水タンク及び緊急給水栓は80か所で併設
※ 給水車 (19台) は、主に医療機関などを中心に運搬給水

停電に備えた取組

非常用発電設備 28か所

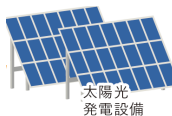
取水施設・浄水場等 8か所
ポンプ場 12か所
庁舎 8か所

※浄水施設等は二系統から受電し、両系統が
停電した場合は非常用発電設備が稼働

3 信頼される事業運営

再生可能エネルギー

太陽光発電設備による発電量

113万5,000kWh

川井浄水場 42万0,000kWh
小雀浄水場 70万0,000kWh
菊名水道事務所 3,000kWh
中村水道事務所 1万2,000kWh

※令和6年度実績



横浜市水道局キャラクター
はまピョン